

袋井市総合体育館整備及び運営事業
基本設計説明書（概要版）目次

建築（総合）

- 01 設計概要書
- 02 建物配置計画・施設レイアウト・動線計画
- 03 平面計画
- 04 断面図・立面図
- 05 外観透視図（俯瞰）・外観透視図（アイレベル）
- 06 内観透視図（エントランスホール・メインアリーナ）

敷地概要

所在地	静岡県袋井市久能 1724-1 ほか		
用途地域	第一種住居地域		
	※特別用途地区の指定と建築条例(規制緩和)を制定。(平成29年3月)		
防火指定	なし(法22条区域)		
前面道路	東側：幅員約4.1～8.4m	西側：幅員約5.2m～6.3m	
	南側：幅員約17.5～19.0m	北側：幅員約6.2m	※幅員は概略計測値
敷地面積	約37,000㎡ ※市が実施する敷地周辺道路計画により増減する		
建蔽率	60%		
容積率	200%		
日影規制	制限を受ける建物高さ 10m以上		
	平均地盤面からの高さ 4m		
	日影時間：4時間／2.5時間		
緑化率	6%以上		

建築概要 (体育館本体)

施設名称	袋井市総合体育館
建物用途	建築基準法：体育館
	消防法：消防法施行令別表第1
	1項イ号の用途
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
階数	地上2階建て
最高高さ	18.97m
建築面積	約6,281㎡(付属施設を含む)
延床面積	約8,691㎡(付属施設を含む)
諸室	メインアリーナ、アリーナ観客席、サブアリーナ、屋内ジョギングコース、武道場兼多目的フロア、トレーニング室、多目的室、会議室、キッズルーム、ベビールーム(授乳室)、健康・体力相談室、談話室、その他トイレ、更衣室等

建築概要 (その他屋外施設等)

屋外倉庫	建築面積	200㎡	S造	地上1階建て
駐輪場屋根	建築面積	209㎡	S造	地上1階建て
車椅子利用者用駐車場屋根	建築面積	277㎡	S造	地上1階建て
キャノピー	建築面積	364㎡	S造	地上1階建て
屋外施設				
緑地・広場	2,542㎡			
ウォーキングコース	800m			
駐車場	458台	駐輪場	300台	
調整池	1,183㎡	耐震性貯水槽	48㎡(100t)	
マンホールトイレ	18基	(ベンチ9台)		



建物配置計画・施設レイアウト

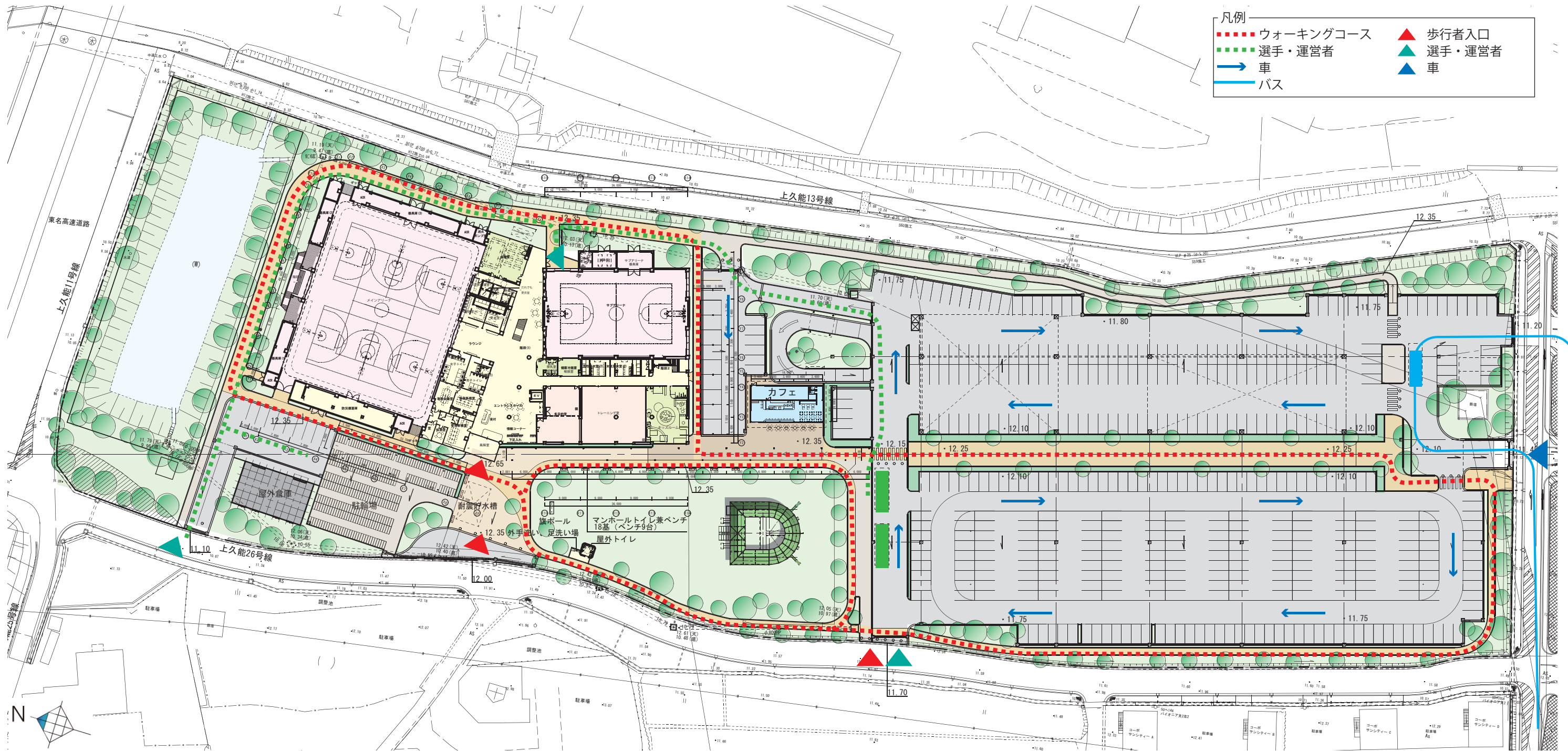
- ・アリーナは敷地の北東寄りに配置し、西側の住宅や店舗等に対する圧迫感を軽減するとともに住環境・生活環境の保全に努めます。
- ・子ども広場（緑地・広場）は建物南西側に隣接して設け、陽当りを確保し、西側の住宅地から気軽に立ち寄れる配置とします。
- ・駐車場は敷地の南半分に集約して配置し、県道58号線（袋井春野線）からスムーズにアクセスできます。またアリーナ・広場周辺の北側エリアと明確に分離し、歩行者・自転車の安全を確保します。
- ・駐車場は458台（うち身障者用9台は屋根付き）、駐輪場は建物エントランスや子ども広場に隣接して300台を集約配置し、利用者の利便性と安全性に配慮します。

安全で利用しやすい配置・動線計画

観客および施設の利用者は中央の「どまん中ストリート」やキャノピー、西側の歩行者出入口からアプローチします。選手はバス乗降場から、大会関係者や施設管理者はバックヤードからそれぞれアリーナ東側又は西側の通路を使い、観客と別々にアプローチします。

シンプルで管理しやすい外構動線計画

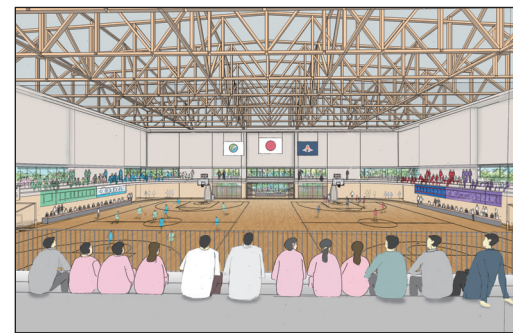
- ・駐車場・バックヤードは耐久性と更新性に配慮して密粒度アスファルト舗装とします。駐輪場はバイク置き場兼用となることに配慮しコンクリート舗装としました。
- ・「どまん中ストリート」や広場周囲・ウォーキングコースは意匠性・更新性に配慮した舗装とします。
- ・雨水排水は敷地外周の側溝や枳で集水し、雨水貯留槽を経て北側の既存調整池に接続します。



配置・動線計画図 S=1:1,000

メインアリーナ

市民大会等の各種スポーツ大会やスポーツ観戦の会場として、バスケットボールコート2面以上の広さを確保し、他の競技でも国民体育大会規格の広さを確保しています。2階観客席には固定席500席を配置し、メインアリーナ全体が見渡せる視線に配慮しながら、北側の調整池側の景色も取り込んだ自然を感じる明るい施設としています。2階観客席の周囲には、1周約180mのジョギングコースを配置し、余裕のある幅員と四隅のコーナーは緩やかなカーブ形状とし、利用者の安全に配慮した計画としています。



メインアリーナイメージ



サブアリーナイメージ

サブアリーナ

市民の日常のスポーツ活動や練習会などの利用を主として、公式仕様のバスケットボールコート1面分の広さを確保しています。メインアリーナとの連携がしやすく、相互利用を踏まえた配置としています。

武道場兼多目的フロア

柔道2面や剣道2面など武道による利用のほか、多目的に利用できる設えとしています。移動間仕切りにより2室に分割して利用でき、公式競技の開催にも対応できる照明照度を確保しています。壁面には大きな鏡を設置し、破損防止用の扉を整備しています。武道特有の臭いがこもらないように壁面の2面が外部に面し、通風、換気にも配慮してます。



武道場兼多目的フロアイメージ

トレーニング室

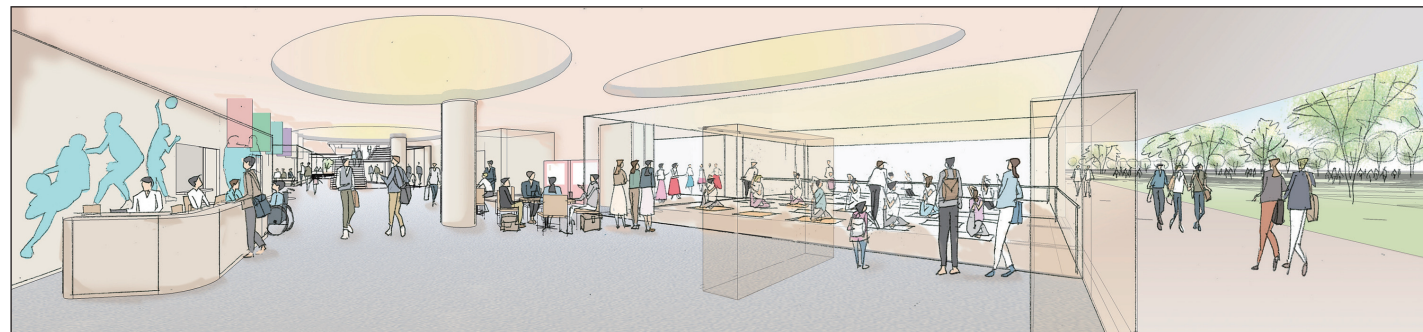
西側は外部に面した大きな開口とし、子ども広場（緑地・広場）の景色を眺めながらの運動など、利用者に快適なトレーニング環境を提供しています。隣接する多目的室、キッズルームとの連携により多彩なプログラムの提供が可能な計画としています。



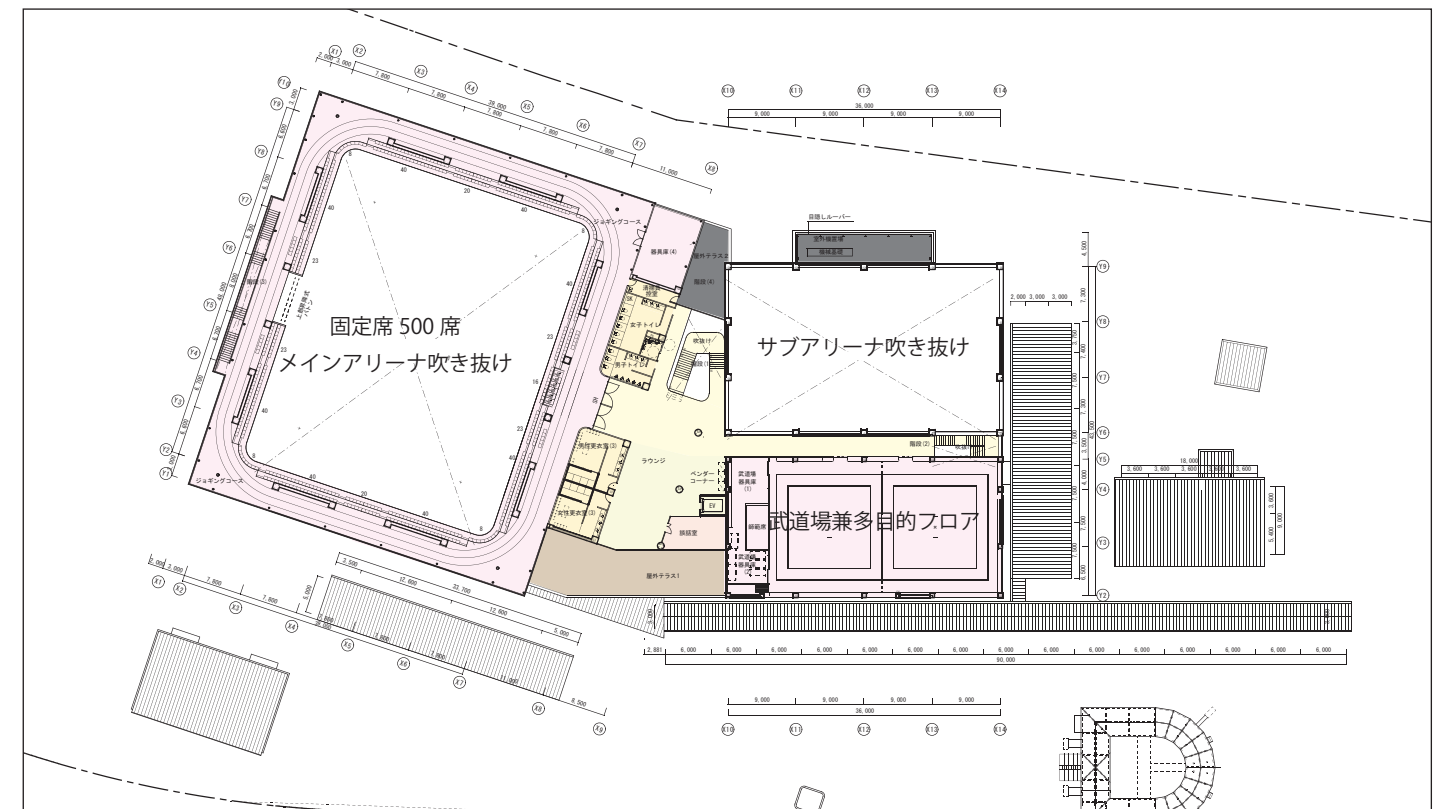
トレーニング室イメージ

エントランスホール・ラウンジ

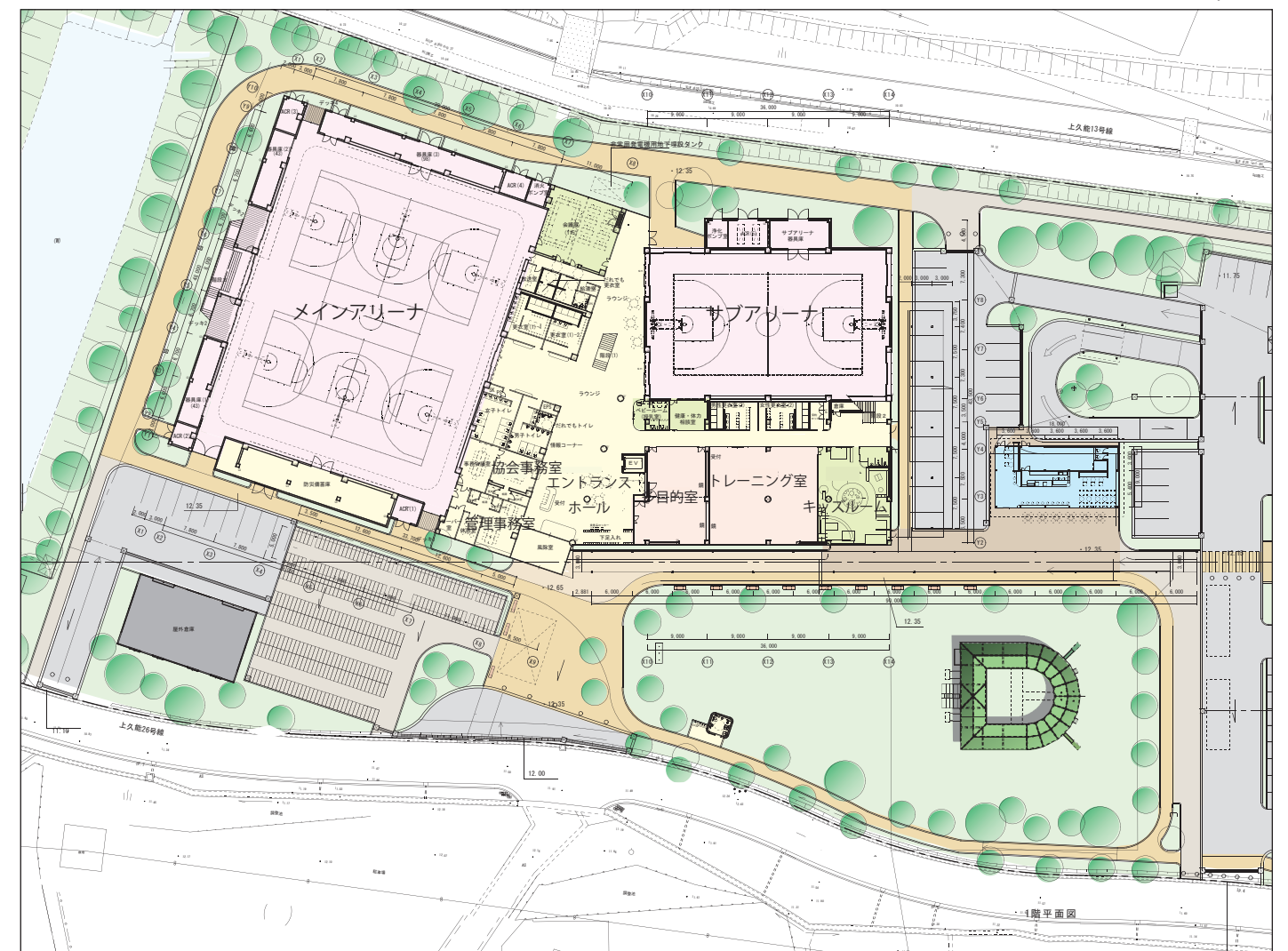
施設の中心に位置し、広場に向かって広がりを持つエントランスホール・ラウンジを配置しています。アリーナを始めとする各施設は、エントランスホールを中心に配置され、広場型のにぎわいと交流を生む空間として計画しています。受付や管理諸室もエントランスホールに面し、効率的で質の高いサービスを提供するとともに、施設の安全にも目がいきわたる配置としています。



エントランスホール・ラウンジイメージ

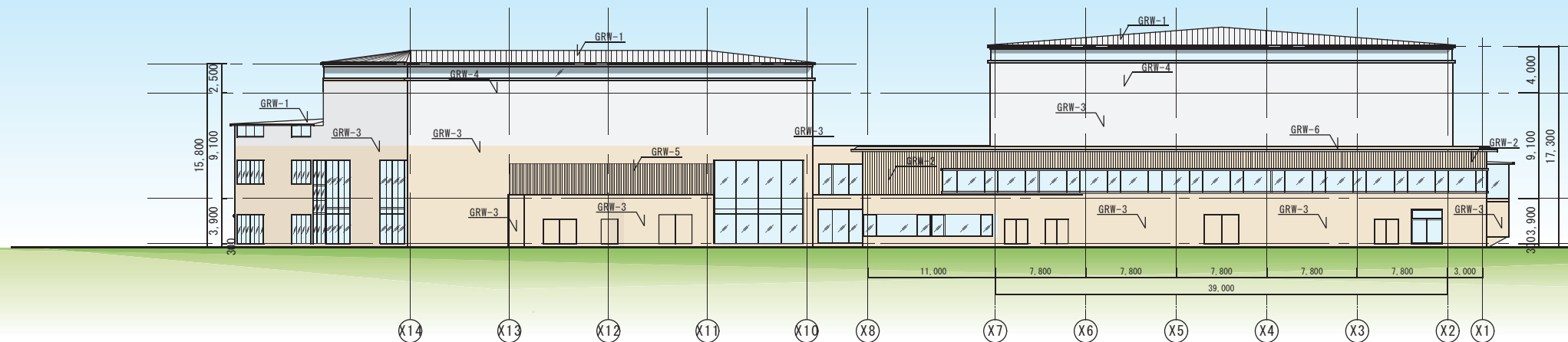


2階平面図 S=1:1,000

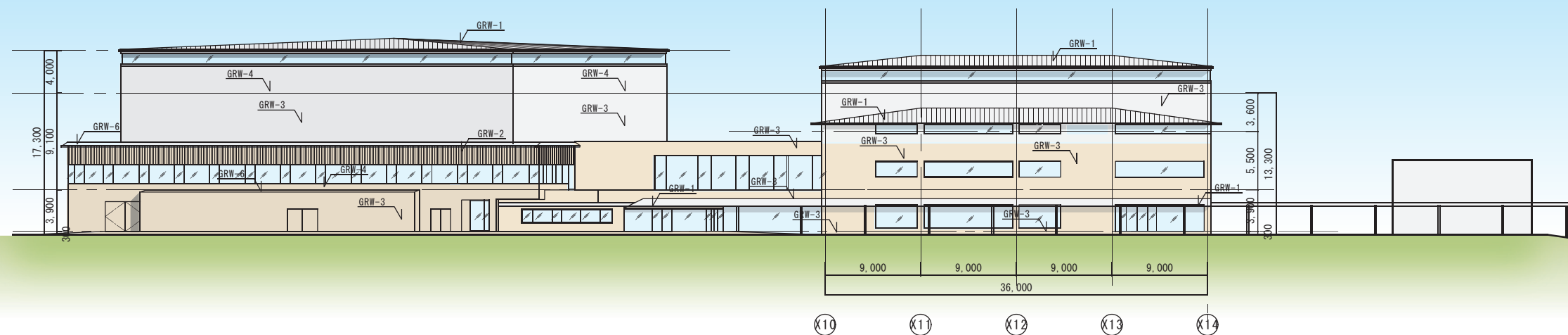


1階平面図 S=1:1,000

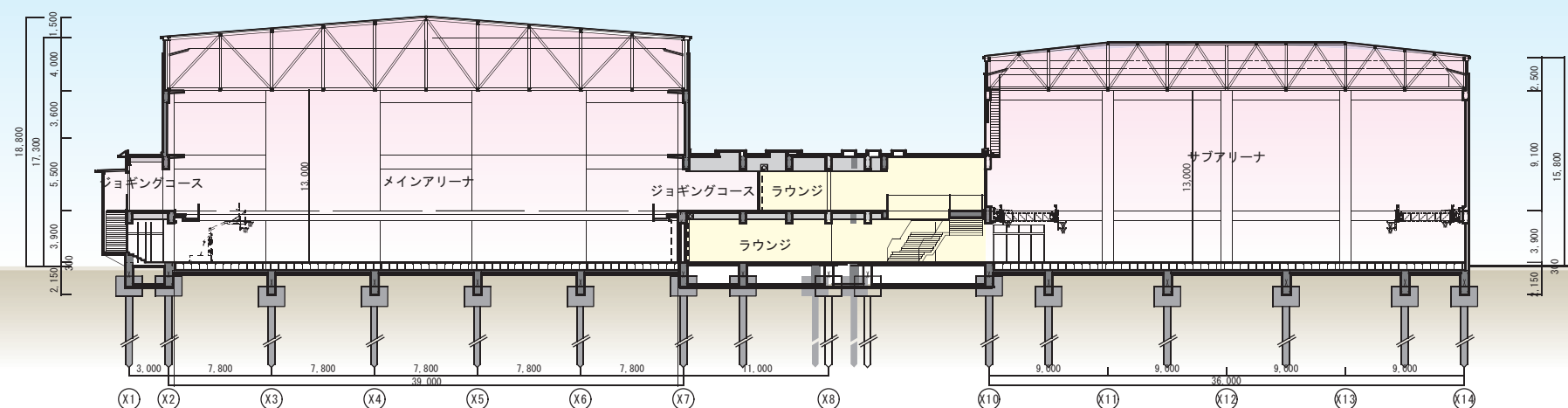
仕上げ凡例	
GRW-1.	溶融亜鉛アルミ合金めっき鋼板 フッ素樹脂塗装
GRW-2.	溶融亜鉛アルミめっき鋼板スパンデル貼り
GRW-3.	コンクリート化粧打ち放し + カラークリア塗装 A (フッ素)
GRW-4.	成型セメント板 + カラークリア塗装 A (フッ素)
GRW-5.	アルミルーバー + 電解二次着色塗装
GRW-6.	ウレタン防水塗装 (X-2)



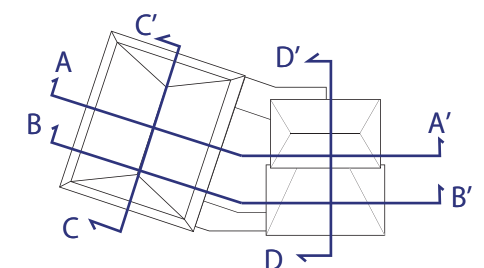
東側立面図 S=1:500



西側立面図 S=1:500



A-A' 断面図 S=1:500

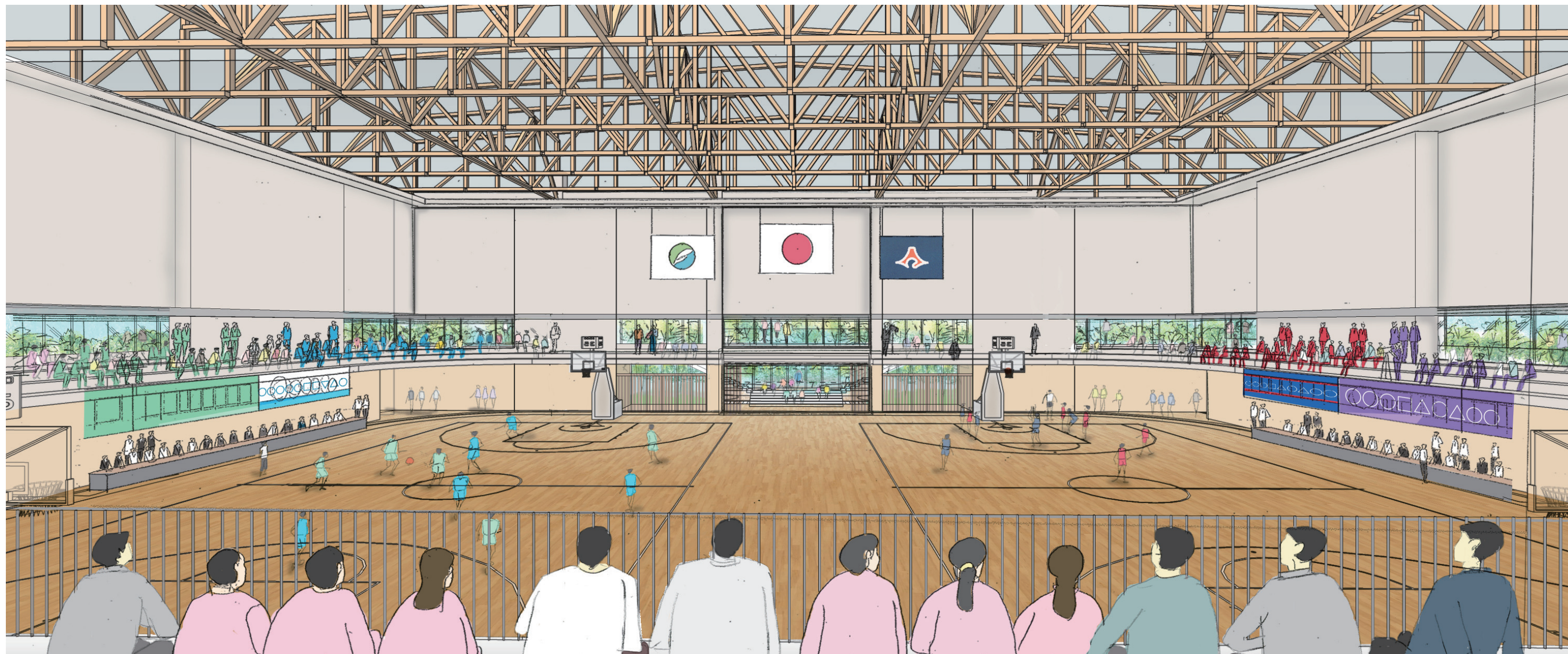




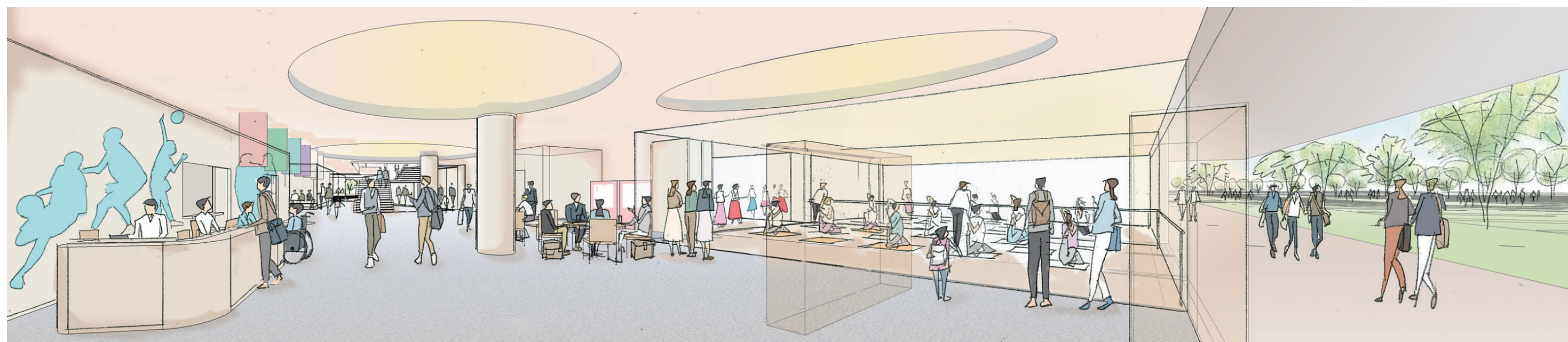
俯瞰



アイレベル



メインアリーナ



エントランスホール